

「流水の働き」	() 組 () 番	氏名
---------	----------------	----

たけしさんは、学校で川について学んだことを確かめるため、家族と一緒に近くのおおよどかわを観察に行きました。

- (1) 下の写真1、2は、観察の時にたけしさんが撮影したものです。上流の写真は、写真1、2のどちらでしょう。

写真1



写真1



写真2

- (2) たけしさんが、川原で石を観察したところ、右の写真3のような石がたくさん見られました。

- ① 写真3は、(1)の写真1、2のどちらの場所で撮影しよう。

ポイント
上流と下流の石の大きさや形の違いをとらえましょう。

写真2

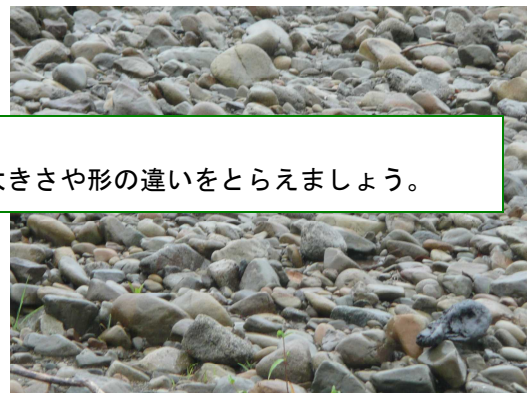


写真3

- ② ①のように考えた理由を流れる水のはたらきと関連づけて書きましよう。

例 流れる水のはたらきによって、石が流されていくうちに、われたり、けずられたりして、下流では小さくて、丸みをおびた石が多くなるから。

ポイント
流れる水のはたらきで、石は少しずつけずられていくことを理解しましょう。

(3) 次の日、たけしさんは、観察結果について先生に話し、次のような会話をしました。下の問いに答えましょう。

学んだことを実際に自分の目で確かめることは、大切ですね。
それにしても、たけしさんの写真の川の水はすきとおっていますが、先週の大雨の後は、同じ川がにごっていましたよね。その理由はわかりますか。



先生



たけしさん

えーっと、それは、大雨で川の水の量がふえて、流れが（ア）なって、川岸や川底を（イ）するはたらきが大きくなったからです。さらに、たくさんの土や石を（ウ）するはたらきも大きくなったからだと思います。

(記号) ポイント 流れる水の量が増えると、水の流れが速くなります。その結果、けずったり（しん食）、遠くまで運ぶ（運ばん）力が大きくなります。 (記号)

ア	E	イ	A	ウ	C
---	---	---	---	---	---

(4) たけしさんが観察した川には、写真4のように、川の曲がった部分にコンクリートの堤防がある所がありました。

しかし、堤防はア、イの川岸のうち、イだけに見られ、アには見られません。イだけにコンクリートの堤防があ書きましょう。



ポイント 川の曲がったところの内側と外側で、水の流れの速さ、石や砂のつもり方などに違いがあることを理解しましょう。

例1 川が曲がったところでは、外側の流れが速いため、外側の川岸がけずられやすいから。

例2 川が曲がったところでは、内側の流れが遅いため、内側に石や砂がつもりやすいから。